

平成19年3月20日

奈良市文化経済部観光課

「田原やま里博物館」に新たに1館を認定

奈良市では、地域に息づく文化や伝統を紹介し、奈良の新しい一面を市民や観光客に親しんでいただくために、平成15年から近鉄奈良駅北側のエリアで、奈良まちかど博物館の取り組みを始め、市民の方にボランティアの館長として伝統の技や仕事場の一角、収集品、独自の建築様式を公開していただいています。

その奈良まちかど博物館の一つとして、平成18年3月から「田原やま里博物館」が開館し、豊かな田原の自然の中で営まれている農業や様々な工房などを公開していただいています。これまで田原やま里博物館は全12館でしたが、このたび新たに1館を認定し、看板を交付することになりました。

記

<博物館名等> 田原やま里博物館イラストMAP
新たな館については、マップ を参照

<奈良まちかど博物館看板交付式>

日 時 3月22日(木)午前10時30分から

場 所 田原公民館2階集会室

(茗荷町1078-1 電話81-0888)

<問い合わせ>

奈良市役所 観光課

TEL: 0742-34-4739

田原やま里博物館

散策MAP

JR、近鉄奈良駅から、バスにゆられ、30分あまり。
奈良盆地の市街地から、ほんの少し東に行くと、山あいに水田と茶畑
が広がる田原の里に辿り着きます。
自然豊かな田原の里には、現存する日本最古の歴史書「古事記」の編
者太安萬侶の墓や奈良時代の天皇の御陵などが点在しています。
「田原やま里博物館」を訪ねながら、新しい奈良を発見してください。



来館者へのお願い
田原やま里博物館は、一般的な観光施設ではありません。地域に息づく文化や伝統を紹介し、みなさんに親しんでいただくために館長の仕事場や生活の場などを公開しています。従って予約が必要であったり、公開内容に制約があります。見学の際は、この主旨を理解してマナーを守って見学してください。なお、専用の駐車場はありません。各博物館へお問い合わせください。



田原やま里博物館とは
いままでの博物館のイメージとは全く違い、ボランティアの館長として仕事場や個人の収集品などを公開し、地域の伝統の技や文化に触れる機会を提供していただく「奈良まちかど博物館」の一つです。
問い合わせ
奈良市役所観光課 (TEL 0742-34-5135) へ。
奈良市観光情報センターのホームページでもダウンロードできます。
<http://narashikanko.jp>



国見山
標高680m
奈良盆地を眼下に生駒山や金剛山が見えるほか、天気の良い日には、遥か遠くに海が見えることも。

ふし もとじゅんせい
藤本順正 木工工房 TAWARA



素材としての「木」の美しさや、すばらしさを実感しながら新しい作品づくりに励んでいます。家具や小物など木工作品を展示公開しています。

- 館長：藤本順正
- 住所：〒630-2174奈良市横田町345
- TEL・FAX：0742-81-0154
- 受付：随時受付。15:00～18:30(不定休)
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで田原横田バス停(自由乗降区間)から徒歩2分。

とぎしおのね や
研匠根矢 TAWARA



理髪用はさみの研磨工の館長は、厚生労働省認定「現代の名工」にも選ばれるほどの腕前。作業場を公開し、タイミングがよければ理髪用はさみ等の研磨・修理の実演を見学できます。

- 館長：根矢二郎
- 住所：〒630-2164奈良市南田原町869-1
- TEL・FAX：0742-81-0825
- 受付：予約制。公開は、月曜日のみ。
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで田原横田バス停(自由乗降区間)下車徒歩13分。

田原ブルーベリー園 TAWARA



平成14年から7品種1600株のブルーベリーを育てています。ブルーベリーの栽培方法やジャムづくりの講習会のほか、摘み取り体験(有料)もできます。

- 館長：大川和夫
- 住所：〒630-2175奈良市茗荷町(農園)、矢田原町(事務所)
- TEL：0742-81-0355(担当：中尾)
- FAX：0742-81-0313
- 受付：予約制。公開は、7月下旬～9月上旬(摘み取りは午前中に実施)。
- E-mail：yo-nakao@m3.kcn.ne.jp
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで茗荷バス停(自由乗降区間)下車すぐ。



やま里博物館以外にも、田原にはみどころがいっぱい。思いおもいに散策して田原の自然や歴史を満喫してください。

サロン メリーガーデン TAWARA



現在のステンドグラスの作品から、約300年ほど以前に制作されたヨーロッパ各地のステンドグラスを中心に建築物に使われる金物や照明器具などを見学できます。

- 館長：余頃 明
- 住所：〒630-2174奈良市横田町298
- TEL・FAX：0742-81-0712
- 受付：予約制
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで田原横田下車(自由乗降区間)すぐ。

おか い ま ふ
岡井麻布商店 TAWARA



江戸時代(1863年)に創業の麻工房。今もなお手紡ぎの糸を使い、手織りでトントン織りあげる麻生地「奈良晒」。その清楚で涼やかな麻本来の素朴さを生かした作品などをご覧ください。

- 館長：岡井孝憲
- 住所：〒630-2163奈良市中之庄町107
- TEL：0742-81-0026
- FAX：0742-81-0011
- 受付：予約制(土曜日、日曜日・祝日は休館)
- http://www.okaimafu.com
- E-mail：t.okai@mtg.biglobe.ne.jp
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで中之庄バス停(自由乗降区間)徒歩5分。

家具工房 窪田謙二 TAWARA



自然の素材である「木」の温もりを生かし、漆を使って家具づくりをしています。家具づくりの工房を見学できます。

- 館長：窪田謙二
- 住所：〒630-2175奈良市茗荷町1400
- TEL・FAX：0742-81-0909
- 受付：予約制
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで茗荷バス停(自由乗降区間)から徒歩9分。

てん ふう が ま
天風窯 TAWARA



陶器、磁器の食器などを制作している工房。これまで制作した作品の一部や作品づくりの様子を公開しています。

- 館長：久岡冬彦
- 住所：〒630-2166奈良市矢田原町1378
- TEL・FAX：0742-81-0135(工房) 26-6477(自宅)
- 受付：予約制。(2日前までにお電話を)
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで矢田原口下車(自由乗降区間)徒歩9分。

炭づくり工房 岡井 TAWARA



ドラム缶でつくった自前の窯で、冬の間に山にあるくぬぎの木や竹などを原料に、趣味の炭づくりをしています。タイミングが合えば炭づくり体験も可。

- 館長：岡井福郎
- 住所：〒630-2175奈良市茗荷町183-1
- TEL：0742-81-0558
- FAX：0742-81-1307
- 受付：要予約。公開は1～3月。
- アクセス：近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで茗荷バス停(自由乗降区間)から徒歩9分。

奈良時代最後の天皇の御陵 TAWARA
光仁天皇陵(田原東陵)
(日笠町)



光仁天皇陵

此瀬町から日笠町へ向かう道の北側に、古来から「王墓」、「オウノツカ(王の塚)」と呼ばれている美しい円形の森が見えます。奈良時代最後の天皇である光仁天皇の御陵といわれています。2006年光仁天皇陵近くの、日笠フシダ遺跡から奈良時代の絵馬が出土し、田原と都平城京との関わりが注目されています。光仁天皇は、田原西陵に葬られた志貴親王(春日宮天皇)の皇子。

た わ ら し の め
田原東雲共同製茶工場 TAWARA



昔ながらの大和茶のスタイルを守り、標高400mの高原で栽培したお茶を製造しています。製造工程の見学、茶摘み体験のほか、おいしいお茶の入れ方をアドバイスしています。

- 館長：中尾義永
- 住所：〒630-2173奈良市日笠町648
- TEL：0742-81-0257(工場) 81-0355(自宅)
- FAX：0742-81-0313(自宅)
- 受付：予約制。公開は、新茶の5月初旬～6月初旬、番茶の6月中旬・2番茶の7月中旬。
- E-mail：yo-nakao@m3.kcn.ne.jp
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで田原大野バス停(自由乗降区間)徒歩7分。

ゆ ち ゃ あ ん
竹西農園「遊茶庵」 TAWARA



館長で五代目になるお茶農家。煎茶道具、干菓子の木型、昔から伝わる生活道具、農具などを公開し、お茶の生産工程の説明やおいしいお茶の入れ方をアドバイスしています。

- 館長：竹西長士
- 住所：〒630-2163奈良市中之庄町458
- TEL：0742-81-0383
- FAX：0742-81-0390
- 受付：予約制(5・6・7月は農繁期のため原則として休館)
- E-mail：chacha-o@kcn.ne.jp
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで中之庄バス停(自由乗降区間)から徒歩10分。

奈良市指定文化財 松本邸 TAWARA



江戸時代(文久3年)に建てられた庄屋屋敷の様子を今に残す大和棟の建物で、明治初期から郵便取扱所として使われていたことから、今も窓口とカウンターが玄関付近に残っており、郵便制度黎明期の様子を伝えていきます。

- 館長：松本弘子
- 住所：〒630-2175奈良市茗荷町1181
- TEL：0742-81-0028
- 受付：予約制
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで茗荷バス停(自由乗降区間)下車徒歩3分。

あ る
R工房 TAWARA



食卓を彩る器は日々の生活の中で人に憩いや安らぎを与えてくれます。使い捨ての時代に染付や赤絵の器ができるまでの工程や制作した器をみることで、日頃使っている器も新たな気持ちで見ることができるようになります。

- 館長：箱崎竜平
- 住所：〒630-2166奈良市矢田原町350
- TEL・FAX：0742-81-0086
- 受付：予約制。公開は、週1回。ただし作業の都合により休館する場合があります。
- アクセス：JR・近鉄奈良駅から奈良市都祁交流センター(下水間・針インター)行き、「下水間」行き、または「北野」行きバスで矢田原口バス停(自由乗降区間)下車徒歩10分。

最古の歴史書の編纂者 TAWARA
太安萬侶の墓(此瀬町)



茶畑の中腹に史跡として整備された太安萬侶の墓があります。昭和54年(1979年)、茶畑の開墾中に偶然に発見された墓室の中から遺骨や真珠とともに銅板製の墓誌が見つかりました。墓誌には、日本書紀と並ぶ最古の歴史書である「古事記」の編纂者の太安萬侶の名前が刻まれ、いまのJR奈良駅の西に住み、養老7年(723年)に亡くなったことが記されていたことから、実在の人物であったことが証明されました。

謎とロマンがいっぱい TAWARA
塔の森(長谷町)



長谷町の日吉神社から山道を西に登ると、地元で「塔の森」と呼ぶ尾根の頂上に、奈良時代後期の十三重の石塔があります。春日石(凝灰岩)で、側面が古式格狭間の二重基壇の上に六角の層塔が六重ほど残っています。正倉院御物にこれと酷似したミニチュアの奈良三彩の層塔もあり日本史の謎とロマンを感じる地です。